



一本道

西小学校通信No.4

令和7年5月2日

校長 吉田憲一

学校教育目標 「元気と挑戦で 成長を ～1日1ミリ～」

1 スタートから約1カ月、来校者から5つのお褒めの言葉！

5月1日、朝の7時30分から約2時間、教育委員会の学校アドバイザーの先生が来校され、「スタートから約1カ月の学校の様子」を参観に来られました。参観後に校長室で次の5つについて、お褒めの言葉をいただきました。令和4年～7年の4年間、定期的に学校に足を運んでいただいている先生からの言葉なので、子供たちの成長、そして学校の成長を感じました。「よいことはみんなに広めよ！」ということで紹介します。

- ①落ち着いたスタートが切れている。
- ※下の写真は6年生の「朝の読書」の様子
- ②挨拶を自分からする子供がとても多くなった。
- ③廊下を走る子供がいない。
- ④傘や靴箱がきれいに並んでいる。つい写真に撮りたくなった。
- ⑤今週の月曜日、4～6年生くらいの子供が、横断歩道で、止まってくれた車に、帽子を取ってお礼をしていた。



2 サッカーゴール運びから、思ったこと

4月30日の放課後16時15分から、運動会に向けて、サッカーゴールポストの撤去を行いました。可能な先生方がぱっと出て4つのゴールポストを15分で撤去しました。先生方の協力体制、さすがです。さらに、一回家に帰り、学校に遊びに来ていた子供たちも、自分たちから手伝ってく

れました。下の写真がその時の様子です。約20名で1つのゴールポストを運んでいました。素敵だなあと思い、写真を取りました。そして次のようなことを思いました。

「目的地まで1人では運べないものも、多くの人に関わることで目的地まで運ぶことができる。教育も同じようなものだなあ。」

先生方と共有しているキーワード「同じ方向」や「全員で関わる」は、V（ビジョン＝目標）の達成に必要不可欠です。



3 R7西小グランドデザイン、1つのVと64のW

R7グランドデザインを一新しました。昨年度、R6西小グランドデザインをもとに、V（ビジョン＝学校教育目標）の達成を目指して、子供を中心に全職員で取り組んできました。その取り組みをもとに、昨年度末から本年度初めに、全職員でマンダラシートを作成しました。そして、これをR7の西小のグランドデザインにすることにしました。64のW（ワーク＝積極的な考動）は、学期末ごとに見直ししながら、改善を図っていきたいと考えています。裏面に掲載しています。子供26名を中心に、五者連携しながら、8つの要素で、目標に迫っていきます。保護者の皆様、地域の皆様、ご協力・ご支援、そして応援をよろしくお願いいたします。



西小HP

令和7年度 錦町立西小学校グラウンドデザイン（マंडラシート）

静からスタート のサブリタイム （マイアセスと読書）	【めざすゴール】 県学調・全学調で 各学年UP	学級経営は雰囲気 づくりであり、 学力向上の基盤	心が変われば 人生が変わる	支持的な雰囲気	前向きな雰囲気	回復力を鍛えよう （攻めの休養）	早ね・早起き・ 朝ご飯	あいさつの神
復習の場の確保 （マイアセス・帯タ イム・複数サポー トの学充タイム）	要素8 学力向上	授業力向上こそ が、教師の一番の 仕事（主体的な学び ・思考状態・復習）	話助挑戦 （話し合い・助け合い ・挑戦・新奇歓迎）	要素1 雰囲気創り	自治的な雰囲気	笑いは活力 （教室に笑いを、 職員室に笑いを）	要素2 元気力	徒歩登校
学力向上PDCA サイクル	校内研修の 効率化・有効化 そして自走化	間違いない学び （正解は確認）	スタンダード＆デリ バー（立ち上がり、 届ける）	自走する	1日1ミリ	体育の授業 運動量UP	昼休み外遊び	給食完食
見通し作戦 （将来・中学校・ 行事・時間割）	【めざすゴール】 不登校児の半減 （9人→5人）	心理的安全の高 い学校創り （雰囲気創り）	要素8 学力向上	要素1 雰囲気創り	要素2 元気力	任せる・見守る ・関わる	学校のV 覚える	学級・生活・人権 のV 振り返り
フレモコウの会 （月1回4チーム ・短期目標設定）	要素7 不登校改善	回復する場・時間 ・ICTの選択	要素7 不登校改善	V（学校教育目標） 元気と挑戦で 成長を ～1日1ミリ～	要素3 挑戦力	あの子もこの子 もリーダー （挑戦できる機会）	要素3 挑戦力	授業でW （積極的な考動）
保護者や専門家 （SC・SSW等） との連携	ネット依存・ ゲーム依存の解消	個人面談の設定 （本人・親・支援会議）	要素6 ウェル ビーイング	要素5 思いやる力	要素4 発表力	スモールステップ チャレンジ（小さな できたをたくさん）	VとWは挑戦に 直結する	行事でW （積極的な考動）
管理職の 責任と覚悟	【めざすゴール】 ウェルビーイング 点数UP （85点→87点）	Vの共有 「一生懸命仕事をし、 一生懸命遊び、肉体的 ・精神的・社会的に 幸せになりましょう」	人権学習	自己肯定感UP （価値がある・できる・ 役に立っている）	マジックワード （承認・感謝）	討論で関わる発表 （質問・付け足し・ 反対・受け止める・ 進める・変える）	思考する発問 （理由・選択・焦点化）	考える適切な 時間の確保
「はじめて」に 挑戦で趣味に	要素6 ウェル ビーイング	人・時間・金 余力を創出	道徳の授業 （教材＋自分）	要素5 思いやる力	トイレのスリッ パをそろえる	発表は 一番身近な挑戦	要素4 発表力	自分の考えを 持つ・書く
攻めの休養 （7タイプの組合せ） 【休息・運動・栄養・ 親交・娯楽・造形・転機】	ウェルビーイング UP作戦	個人のタイム マネジメント向上	遊びの中の言葉 振り返り	ハートフル ピアーズ	みんなのための 仕事 （当番・係・委員会）	語い力UP	発表形態の工夫 （挙手・ペア・グループ・ 友達指名・自主起立）	友達の発表を 支持的に聞く